

ビール醸造用ロイター板の スリット加工

支援の背景

県内で醸造・蒸留設備等の設計・施工を行っているブルーイングテクノロジー(株)では、ビール醸造メーカーより「ロイター」と呼ばれる麦汁ろ過設備の受注を受けました。

ロイターの底部には濾過用の細長いスリットが多数設けられた「ロイター板」を設置しますが、そのロイター板の加工が、当センターの炭酸ガスレーザー加工機で行えないかとの相談がありました。

支援内容

試作加工時には、スリット加工を一方向に行ったところ、板厚が薄かったこともあり、熱による変形が大きく、うまく加工できませんでした。

そこで、熱による温度勾配をできるだけ緩やかなるように加工順序等の適切な条件を検討したところ、多少の変形は残りましたが、矯正可能なレベルまで変形を抑制することができました。

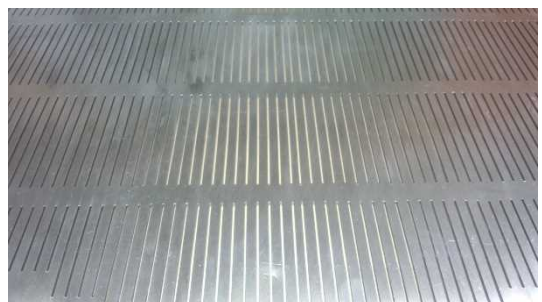
支援の成果

製作したロイター版は、ばりの除去や変形を矯正したのち、ロイターとしてメーカーに納められビールの製造に活躍しています。

最近では、クラフトビールブームにより県内でも多くのメーカーが登場してきていることもあり、県内産の製造設備が導入され、県内のクラフトビール業界がさらに盛り上がることを期待します。



ロイターの全体



スリット部の拡大写真